

納内の福祉事業者と活動団体の情報交換会

平成 29年2月 21日

納内地域に住む人たちが、いつまでも元気で生き生き暮らし続けるために、地域の福祉事業所とボランティア活動をしている人たちが情報を共有し、お互いに連携して地域の課題解決に取り組んでいけるよう情報交換会を開催しました。福祉施設の職員と民生児童委員、ボランティア活動の実践者ら約 30 人が一堂に会して、日頃の活動内容を発表した後、「地域や施設とのつながりやサポートが必要と感じることは」というテーマでグループ毎に意見交換するとともに、事務局が提案した「ボランティア登録制度」の素案について考えてみました。

